

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成30年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【環境部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資源再利用を促進するためにストックヤード設置した際に幸捨て場同様の固定資産税減免制度の導入と補助率の増強を図りたい。 <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球温暖化防止のための実行ある施策を実施されたい。 <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー供給先を見直し電気料金の削減を実施されたい。 	<p>ストックヤードの固定資産税減免制度の導入につきましては、土地の所有状況や形態を調査しながら、減免について分析を行ってまいります。</p> <p>また、ストックヤードの助成につきましては、増設数が落ち着いている状況となっており、その原因を分析しながら、今後につきましても地域の要望に応えられるよう、予算確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部資源循環推進課）</p> <p>盛岡市地球温暖化対策実行計画に掲げる温室効果ガス削減には、市民の理解と協力が必要であることから、「盛岡市環境学習広場（エコアス広場）」や生出地域エコタウン事業の中心的施設である「ユートランド姫神」を活用して各種環境講座を開催するほか、環境パネル展、環境出前講座、環境啓発イベント、地域での懇談会等を引き続き実施し、啓発を図ってまいります。</p> <p>また、再生可能エネルギー率先導入として、公共施設に太陽光発電システムやペレットストーブの設置を検討するほか、公共施設の照明や地域の防犯灯のLED化等省エネに向けた取組を行ってまいります。</p> <p>市民への再生可能エネルギーの普及及び省エネ促進事業として、住宅用の太陽光発電システムについて、太陽光発電システム及び蓄電池と併せて平成28年度からホームエネルギーマネジメントシステム（HEMS）も補助対象としており、今後も再生可能エネルギーの効率的な利用を促進する補助制度を実施してまいります。</p> <p>また、再生可能エネルギー設備設置を検討している事業者につきましては、でき得る限りの支援を行うとともに、その取組を環境啓発事業等で広く市民に周知してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p> <p>電力供給の見直しを実施し、市庁舎においては平成29年4月からプロポーザル方式により新電気料金に切り替え、小中学校等においても同様に平成30年2月から切り替えることとなっております。この契約変更に伴いまして、従前より1割程度の電力料金の削減を見込んでいるところであります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成30年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> エネルギーシフトをはかり、地産のエネルギー自給率の向上を図りたい。 	<p>平成29年度に実施した、プロポーザル方式による余剰電力の有効活用と電力供給の見直しの業者選定に当たり、循環型社会の構築に向けたエネルギー地産地消、再生可能エネルギーの普及促進、エネルギーの有効活用等を考慮した上で、市クリーンセンターのバイオマス発電及び市中央卸売市場の太陽光発電による電気の売電と小中学校等への電力供給を同じ事業者とし、地産エネルギーの自給率向上を図ったところであります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小水力発電や風力発電、木質バイオマス発電の積極導入やスマートハウスの導入などエネルギー施策の展開と地域活性化の導入策を図りたい。 	<p>中小水力発電につきましては、設置可能な適地について関係部署と協議を行いながら、導入を検討してまいります。</p> <p>風力発電につきましては、環境啓発を目的に公の施設への設置を検討するとともに、平成31年度に稼働予定の民間事業者による姫神山麓での大規模風力発電施設が着工されておりますことから、引き続き事業者に対し支援をしてまいります。</p> <p>木質バイオマスにつきましては、森林が7割を占める本市において地域特性に適した再生可能エネルギーと認識しておりますことから、発電のほか熱利用も含めた活用を図るため、関係部署と連携し、木質バイオマス利用推進アクションプランを作成し、取り組んでまいります。</p> <p>また、住宅で使用するエネルギーの管理・標準化を行うスマートハウスは省エネに効果的であることから、平成28年度より住宅用太陽光発電システムの導入と併せて設置するホームエネルギーマネジメントシステムへの補助を実施しており、今後もその普及促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ゴミ処理広域化における新クリーンセンター建設候補地が4か所となった。この間の説明会も踏まえ最終候補地を決定される場合は地域住民の合意を前提とされたい。 	<p>県央ブロックにおける新ごみ焼却施設の整備地につきましては、平成29年5月に開催した県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会において4か所の最終整備候補地を決定し、各整備候補地周辺自治会等を対象に、建設場所の決定に向けた住民説明会を行っております。</p> <p>決定に当たっては、それぞれに対する説明を継続して行い、地域の皆様と対話を重ねながら御理解を得たいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（環境部廃棄物対策課）</p>